ですの

記入例

教育・保育給付認定申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 羽生市長 あて

申請日を記入してください。

保護者氏名 羽生 太郎

次のとおり、子どものための教育・保育給付を受けるため、保育の必要性の認定を申請します。

次のとおり、」	C U U I C U I I I I I I I I I I I I I I	1と文1つにの、 休日の必安								
申請に係る 小学校就学前	氏 名	生年月日	性別	障害者手帳 の有無						
子ども	^(ふりがな) はにゅう ふ じ 羽生 ふじ	令和〇年〇月〇日生	女	有無						
	^(住所) 羽生市東6一	15								
保護者 住所・連絡先	(固定電話: 048-000-000) (父携帯:090-0000-0000) (母携帯:080-0000-0000)									
	令和4年1月1日現在の住所 羽生市内 羽生市外 (〇〇県〇〇市〇〇〇〇									
	令和5年1月1日現在の住所	羽生市内 ・ 羽生市外(//)						
個人番号(マイナンバー)	0000 0000 (000	Z							
認定者番号	※既に支給	・4~8月入所希望の方 令和	4年1日1日	相左の住所]						
支給認定証交付	□希望する ※支給認定	・9~3月入所希望の方 令和!								
保育の希望の 有無(※)	有 : 保護者の労働 ・ 希望する場合	が羽生市外の場合は住所を								
	無 : 幼稚園等の利用を希望する場合(保育所等と併願の場合を除く。)									

(X)

- ・「保育所等」とは、保育所、認定こども園(保育部分)をいいます(以下同じ。)。
- ・「幼稚園等」とは、幼稚園、認定こども園(教育部分)をいいます。
- ・「有」を〇で囲んだ場合は①~④に、「無」を〇で囲んだ場合は①、②及び④に必要事項を記入して下さい。

①世帯の状況(申請児童の同居者(単身赴任等での別居の方も含む)全員を記入)

<u>U</u>	<u> 世帯の状況(申請児</u>	<u>里 リノリリア</u>	<u>5有(単身赴仕寺</u>	じの別店の力も	含む)全貝を記	(人)					
区分	氏 名	児童と の続柄	生年月日	個人番号	職業又は学校 名・幼稚園・保 育園等の名称及 び学年	前年度分 市町村民 税課税の 有無	同居の 有無				
	(ふりがな) はにゅうたろう 羽生 太郎	父	HO年OO月OO日 生	124877	自営業	有 無	同別				
	(ふりがな) はにゅうはなこ 羽生 花子	母	HO年OO月OO日 生	月1日現在 羽生市外在	会社員	有 無	同別				
児 童	羽生 次郎	兄	HO年OO月OO日 生	45 - 4. 1 54	〇〇保育所	有無	同別				
の世	(ふりがな) はにゅうあい 羽生 藍	祖母	SO年OO月OO日 生		自営業	有無	同別				
一带員			年,一旦生			有・無	同・別				
	住民票が別の世帯になっていても、同居している場 申込児童からみた続柄を記入してください。										
	合は全員記入してくだ					有・無	同·別				
生	活保護の適用の有無	適用	月無し ・ 適用	有り(年 月 日	日保護開始	台)				

②税情報等の提供に当たっての署名欄

(ただし、羽生市に情報がない場合には、課税証明書等の提出が必要です。

市が施設型給付費の支給認定に必要な市町村民税の情報(同一世帯者を含む。)及び世帯情報を閲覧すること、また、その情報に基づき決定した利用者負担額について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。

保護者氏名 羽生 太郎

- 「記入上の注意」をよく読んでから記入して下さい。*印 **署名をしてください。 署名をしてください。**
- 字は楷書ではっきりと書いて下さい。

③保育の利用を必要とする理由等

※保護者の労働又は疾病等の理由により保育所 記入して下さい。

続柄を記入し、該当の保育を必要とする理由に☑を いれ、具体的な状況を記入してください。

	続柄				必	要と「	する理由]					備考
		☑就労	□妊娠·	·出産 🗆	疾病·[障がし	、 □介護	〔等 □	災害	復旧	□求職氵	舌動	
		口就学	-	,	-111	/)						
	父		□不存在(□死亡 □離婚 □未婚 □その他())	
保育の利用を必要とす		※具体的な状況(勤務先、就労時間・日数等や疾病の状況など) OOOO店、9:00~18:00、週6日											
る理由			□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□								舌動		
		□就学	□就学 □その他()										
	母			死亡 口部)	
				1(勤務分			-			状況な	など)		
 家庭の状況	株式会社○○○○ ○○支店、8:30~17:30、週5日 												
			利用			1 外) 上	<u>V</u>			用時間	1		
希望する 利用時間		 月 曜	日から		ー 日まて	হ		8) ら	_	ーー きまっ	<u> </u>
④申請に係る													
該当する番号	母	祖父	· 1	且母·	その作	也())					
2 (保育所 その他			・ 認知 預けてい	主こども園 ヽぁヽ		認可? を設名	外保育施 <i>(</i>	設·	—	時保育			
3 その他(ら見てい	ハる。	。等)	,		
													
*市町村記載村	阑 ————				_								
受付在日			在	日日	1								
受付年月	日	割点の司	年	月日	<u> </u>		到点去	W D		=	3 中 区 八	tete-	_
	日	認定の可		月日			認定者	番号		=	忍定区分	等	
受付年月 可・否 (否とする				月日			認定者	番号			□2号		
可·否			否		日認定		認定者	番号					
可·否)	否 :				認定者	番号]1号	□2号		短) ———
可・否 (否とする 可・否	る理由)	否 :	年月			認定者	番号]1号	□2号 (□標 (給(利用		短) ———
可・否(否とする	る理由)	否 :	年月			認定者	番号		1号	□2号 (□標 (給(利用		短) 引
可・否 (否とする 可・否 (否とする	る理由る理由)	玄給()	年月			認定者	番号		1号	□2号 (□標 統(利用 年		短) 引
可・否 (否とする 可・否	る理由る理由)	玄給()	年月		設名	認定者	番号		31号	□2号 (□標 統(利用 年)期 	短) 引 日
可・否 (否とする 可・否 (否とする	る理由) 例施設型	支給()	年 月 入所)の可	可否 入所施					1号	□2号 (□標 統(利用 年)期 	短) 引 日
可・否 (否とする 可・否 (否とする (□施設型	る理由) 例施設型 連 □幼	支給()	年 月 入所)の可	可否 入所施					1号	□2号 (□標 統(利用 年)期 	短) 引 日
可・否 (否とする) 可・否 (否とする) 【□施設型 【□認定こども □幼稚園	る理由る理由) 例施設型 連 □幼	支給()	年 月 入所)の可	可否 入所施					1号	□2号 (□標 統(利用 年)期 	短) 引 日
可・否 (否とする 可・否 (否とする (口施設型	る理由る理由) 例施設型 連 □幼	支給()	年 月 入所)の可	可否 入所施					1号	□2号 (□標 統(利用 年)期 	短) 引 日
可・否 (否とする) 可・否 (否とする) 【□施設型 【□認定こども □幼稚園	る理由 国 保) 例施設型 連 □幼 所)	支給()	年 月 日 八 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	可否 入所施 保(□個	呆 □幼				1号	□2号 (□標 統(利用 年)期 	短) 引 日
可・否 (否とする) で (□ 施設型	る理由 国 保保 産 機能) 例施設型 連 □幼 所)	を 支給 () (口幼 口	年 月 日 八 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	可否 入所施 保(□個	呆 □幼				1号	□2号 (□標 統(利用 年)期 	短) 引 日
可・否 (否とする) 可・否 (否とする) (□施設型 (□認定定 (□幼稚園) 備 *施設記載欄 受付年月	る理由 国 保保 産 機能) 例施設型 連 □幼 所)	を 支給 () (口幼 口	年 月 入所)の可 1保) ロ	可否 入所施 保(□個	呆 □幼		(□幼[1号	□2号 (□標 統(利用 年)期 	短) 引 日
可・否とする 可・否とする 可・否とする (□ □ 認定量 (□ □ 認定量 ・施設可付年月 施語 担当る	る) 例施設型 連 □幼 所)	· 支給(ブ) (口幼 C で市町木 年	年 月 入所)の可 対に提出す 月 日 者)	可否 入所施 保(□個	呆 □幼		(□幼[自至))	□2号 (□標 統(利用 年)期 	短) 引 日
可・否否とする 可・不否とする 可・不否とする 「□ に記述を 「□ に記述を 「□ に記述を は、一点では、 「□ に記述を は、一点では、 「□ に記述を は、一点では、 「□ に記述を は、一点では、 「□ に記述を に、このでは、 「□ に記述を に、このでは、 「□ に記述を に、このでは、 「□ に記述を に、このでは、 「□ に記述を に、このでは、 「□ に記述を に、このでは、 「□ に記述を に、このでは、 「□ にこのでは、 「□ にこのでは、 「○ にっし。 「○	る □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □) 例施設型 連	支給() 「一分 □ 「市町村 「担連絡 「担連絡 「おりまする」	年 月 入所)の可 入所)の可 付に提出す オート オート オート オート	可否 入所施保(□位	呆 □幼	1) □地	(口幼 [1号 章 章]	□ 2 号標 (利用 年 年	月 月	短) 引 日
可・否とする 可・否とする 可・否とする (□ □ 認定量 (□ □ 認定量 ・施設可付年月 施語 担当る	る □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □) 例施設型 連	支給() 「一分 □ 「市町村 「担連絡 「担連絡 「おりまする」	年 月 入所)の可 対に提出す 月 日 者)	可否 入所施保(□位	呆 □幼		(口幼 [自至))	□ 2 号標 (利用 年 年)期 	短) 引 日